図書館だより　第４号

2021.9.1 狛江高校図書館

猛暑の夏が過ぎ新学期が始まりました。9月は、文化的行事もありワクワク・ドキドキ、楽しみがいっぱいですね。

新学期に合わせて新しい図書を揃えましたので、是非ご利用を!!

夏休み中に借りた本の返却期限日は、9月1日（水）ですので遅れないように返却をお願いします。

継続して借りたい本は、予約者がいなければ延長できますのでカウンターで手続きをしてください。

◆　大学入試シリーズ　赤本　2021年版を進路コーナーに展示
一人3冊まで貸出可能です。

９月のカレンダー（変更になる場合があります。）

グレーは休館

日	月	火	水	木	金	土
			9/1 始業式 図書返却期限日	2	3	4 土曜授業 午後閉館
5	6	7	8	9	10 文化的行事 (3年)	11 文化的行事 (1年)
12 文化的行事 (2年)	13	14	15	16	17	18
19	20 （敬老の日）	21	22	23 （秋分の日）	24	25 土曜授業 午後閉館
26	27	28	29	30	10/1 （都民の日） 閉庁日	2

新しい本が入りました！　※別紙一覧表をご覧ください。

≪新着図書の中から≫

『つながり続けるこども食堂』
湯浅　誠　（中央公論新社）

全国に増えた「こども食堂」、その数は、5000を超え、コロナ禍でも活動を続けている。この取組を支援している著者が、食堂の現状と将来について語るルポルタージュ。

『ゲッチョ先生と行く沖縄自然探検』
盛口　満　（岩波ジュニア新書）

博物学者が生物の宝庫・沖縄を案内。　都会の森でホタル観察、海辺で拾える巨大な豆、木の上で子育てをするカエル、イリオモテヤマネコが生き残った理由など、沖縄島、与那国島、石垣島、西表島、宮古島を舞台に、個性豊かな自然や文化をイラスト付きで紹介。

『必勝不敗　-能代工バスケットボール部の軌跡　1960-2021』
松原　貴実　他　(ベースボーマガジン社)

2021年3月、校名変更により幕を閉じた能代工高バスケットボール部、58回に及ぶ全国制覇はいかにして達成できたのか。バスケ部の基礎を築いた故・加藤廣志氏が監督に就任した1960年から「能代科学技術高」として新スタートを切った2021年までを、バスケ界をリードする4名がその歴史を綴る一冊。

『理系女性の人生設計ガイド』
大隅　典子　他　（講談社ブルーバックス）

理系出身の女性が増えているとはいえ、理系であることを活かして活躍する女性はまだ少数派。そんな「リケジョ」の仕事とプライベートを、先輩リケジョ達がレポート。

『藤井聡太論　-将棋の未来』
谷川　浩司　（講談社＋α新書）

14歳2ヵ月でのプロデビュー、29連勝から始まり、最年少でのタイトル獲得など、記録を塗り替えた天才棋士。彼のすごさとは、そしてどこまで強くなるのか、将棋界のレジェンドが、自らの経験を交えながら解き明かすとともに、将棋の魅力を伝える。

学習支援図書の中から

『英語の読み方 -ニュース、SNSから小説まで』
北村　一真　（中公新書）

ニュース記事や論文、SNS、小説など、幅広いタイプの英文の読み方を示し、論理的な読み方を解説。いろいろなサイトの活用法や、ネイティブでも間違えやすい表現など、語彙や文法が身につく例文も掲載。

『大学入試　物理の質問91 [物理基礎・物理]　』
三澤　信也　（旺文社）

高校物理であやふやにしがちな疑問に答える参考書。「わかっていそうで、わかっていない」事項を91個、質問形式で収録。質問の内容を理解できたのかを確認する練習問題、「類題にチャレンジ」も53テーマを収録。

≪注目された図書の中から≫

『彼岸花が咲く島』
李　琴峰　（文藝春秋）

彼岸花の咲き乱れる砂浜に倒れ、記憶を失っていた少女は、海の向こうから来たので宇実と名付けられ、島で暮らし始める。女性にしかできない祭祀を仕切る仕事・ノロに憧れる少女・游娜と、男性のためノロになれない少年・拓慈が彼女の前に現れ、宇実は、この島の深い歴史に関わることになる。沖縄をモデルにしたこの不思議な島を舞台に、日本の歴史を考えさせられる物語。

◆　第１６５回芥川賞受賞作

『琥珀の夏』
辻村　深月　（文藝春秋）

子どもの頃友だちに誘われて参加した合宿、なんとなく違和感を感じながらも新しい友だちができるという期待もあったが、時としてトラブルも起きる。そんな幼い日の出来事が、30年の時を経て新たに動きだす。「私のかつての友達はどこへいってしまったのか」と戸惑い、子どもと大人の視点が交差しながら物語が展開していく。子どもを通して社会や大人の役割を問いかける作品。

『サピエンスの未来　-伝説の東大講義』
立花　隆　（講談社現代新書）

人類は、分断と災厄を超えて、進化するという、大きなスケールで描いたサピエンスの全史。すべてを進化としてとらえ、人類の未来を数万年のスケールを視野に入れて語るとともに、物質・生命・脳・宇宙、あらゆるテーマをトータルに論ずる伝説の人間学講義。

追悼　立花　隆　氏
（2021年4月30日逝去80歳）